



FAX: 横浜市大センター病院薬剤部 045-253-5343

保険薬局→薬剤部→主治医

横浜市立大学附属市民総合医療センター 御中

報告日: 2019年 7 月 ●日

痛みと症状の薬薬連携情報共有シート

患者ID: 1234567	年齢: 41	保険薬局名: 市大センター前薬局
患者イニシャル: J.K	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女	TEL: 012-345-●●●●
この情報を伝えることに対して患者の同意を <input checked="" type="checkbox"/> 得た <input type="checkbox"/> 得ていない		FAX: 012-345-●●●▲
		担当薬剤師: 浦舟 市子

【薬学的管理における課題】

用法用量 副作用 アドヒアランス不良 相互作用 QOLの低下
症状コントロール不良 その他()

【症状の詳細】 ↓

疼痛⇒() 悪心⇒(grade1相当) 便秘⇒()
眠気 せん妄 精神症状 血圧低下 排尿障害 口内乾燥 その他()

【疼痛関連薬の詳細】

7/1～7/4 入院中にオキシコドン徐放カプセル(5)2Cap分2で開始と聞き取りました。7/1入院処方ドンペリドン頓用処方あり、7/4退院処方プロクロルペラジン頓用処方あり。

■情報提供 質問

7/18 当薬局よりオキシコドンを初めて提供しました。疼痛改善目的で入院していたこと、オキシコドンは入院中に内服開始し、現在NRS:0であることを確認しました。

軽度ですが、胃のおかつきと悪心の訴えあり、grade1相当と考えます。退院処方のプロペラルペラジンは飲み切ったとのことでした。(患者にドンペリドンなどの処方追加の疑義照会を医師に行うか提案しましたが、次回自分で話すので今回は不要とのことでした。)

薬剤師としての提案事項

次回受診時に症状に応じてドンペリドンなど制吐薬処方提案をお願いします。

薬剤部からの回答

カンファレンスにて医師と情報共有を行いました。次回受診時に薬剤師による診察前面談にて症状確認し患者の転帰

トラベルミン® 1回1錠1日3回処方され、悪心症状は改善した。